

平成 28 年 5 月 26 日（木）午後 1 時 30 分

苫小牧市立中央図書 2 階 講堂

【議事】

事務局 それでは、これから議事の進行となります。これより議事進行を森島会長にお願いいたします。森島会長よろしくをお願いいたします。

議長 皆様こんにちは。議長を務めさせていただきます、澄川小学校教頭の森島と申します。どうぞよろしくをお願いいたします。

 座って進めさせていただきます。それでは早速議事の方にいきたいと思います。

 (1) 勇払公民館の運営について、①平成 27 年度事業報告と②平成 28 年度事業計画についてまとめてよろしくをお願いいたします。

〈 以下事務局より資料に基づいて説明 〉

議長 はい、ありがとうございます。それでは今、ご説明のありました勇払公民館の運営について、何かご質問ご意見ありましたらよろしくをお願いいたします。

委員 平成 28 年度の事業実施計画のところの表に出てくるんですけど、平成 27 年度の事業の中身ってのは、申し訳ありません、もしかしたら前の会とかに報告だとかあったのかもしれませんが、27 年度でたとえば改修事業費が 500 万円ぐらい今年より増えたかたちでやっていたりとか、記念事業費これはもう先期、確か 50 周年記念ということでやっていた 150 万円かけた中身だとかというのは、何かこのメンバーに対しての報告とかいうのはあったんですけど、実施計画は一番最初、去年の年頭にお話はいただいたと思うんですけど、こういう形で実施しましたという記念事業の中身の説明についてはあったんでしょうか。

 たとえば、改修事業費の 500 万円ぐらいでは駐車場かなんか増設したんですよ、確か。それが計画通り、何台くらい止められるように増設されてとても便利になりましたとか、記念事業で 150 万円ぐらいで具体的にこういう中身をしましたという報告があるといいなと思ったんですけど、すみません、前回休んでいて聞いてないのかもしれませんが。

館長 申し訳ございません。報告につきましては行ってございませんけども、150 万の内訳といたしましては、開設 50 周年記念の催しといたしまして勇払公民館で落語会を催しております、それと 300 部の勇払公民館の冊子を制作・発刊しております、関係施設なり関わった方々へ配布しております。臨時事業でございますけども、こちらにつきましては勇払公民館の前庭、正面玄関にあたりますフード面ですね、箇所ですね、かなり当所の施設につきましては 30 年経って古く

傷んでる部分もございまして、改めまして改修させていただいております。駐車スペースにつきましては4区画から17区画に増えております。利用する方々がですね、1日に殺到しますとですね、4台じゃ足りないものですから17台へ13台ほど増えておりますけども、まだ足りないような状況です。以上です。

委員 ありがとうございます。平成27年度の事業実施状況という報告ですので、できましたら書面で残しておいた方がよろしいんじゃないかなという風に思いました。ご判断は任せますけども、よろしく願いいたします。

議長 よろしいでしょうか。他に勇払公民館の件で何かございますか。

委員 社会教育事業についてなんですが、ほとんどが図書館の利用と先程ご説明があったと思うのですが、25年以前の数字がちょっと私記憶にないのでなんとも言えないので、教えていただきたいのですが、減っている原因というのは何か。

館長 夏休み期間とかですね、その時期・期間がですね、かなり図書館を利用する方々が減ってるような状況ではあります。25年度につきましてはですね、27年度同等の利用人数にはなっているんですけども、極端に26年度が増えているような状態なんですね。その増えた理由というのはちょっと定かではないです。

委員 わかりました。ありがとうございます。

議長 他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。

〈 承 認 〉

議長 続きまして議題の(2)中央図書館の運営について①、②まとめてよろしくお願ひします。

〈 以下資料により説明 〉

議長 はい、ありがとうございました。ただ今、説明のありました中央図書館の27年度事業報告と28年度事業計画について、何かご質問、ご意見ありましたらよろしく願いいたします。

〈 質問・意見なし 〉

議長 よろしいでしょうか。続きまして議題の(3)中央図書館の評価と点検についてよろしくお願ひします。

〈 以下資料により説明 〉

議長 はい、ありがとうございました。ただ今、説明がありました中央図書館の評価と点検について何かご質問、ご意見ありましたらお願いいたします。

委員 すみません。先ほどご説明にあったスクールメール便の充実のところで、ここがなかなか学校のニーズとうまく合っていない部分があるという話がありましたけど、確か昨年度とかも指定管理とかにかかわった関係と学校とですね、なかなか、为什么呢、指定管理の方たちがどこまでやってくれるのかという部分で学校と、まだなんか昨年の反省としてはうまくまだちょっとやりきれてなかったですねというのがあったと思います。で、今回についてはそこらへんは少し修正が出来たけれども、ただ具体的なこのひとつのスクールメール便としては、学校のニーズとうまく残念ながら今回も合わなかったということなんじゃないかな。

館長 はい、関係性につきましては森島先生がいらっしゃる学校図書館部会のその先生方とか実際にお話することとかがあったので、関係性としてはきちんと結ぶことができていると思うんですけども、そちらの資料の内容につきましては、やはり学校の方が色々授業内容の変更だったり、実際に使う先生方がこういう風な本を使いたいというものと、25年度につくられたそのメール便というところが、すごいスピードでそれぞれ変化しているというのがございましたので、資料内容としてちょっとニーズがずれてきたのかなという風な印象で今回考えておりました。

議長 議長が勝手にしゃべってます。先ほどのお話だったんですけども、指定管理になって学校との関係はどうだろうかと学校の先生たちも心配はあったんですけど、中央図書館のほうが非常に努力をさせていただいて、学校との関係は非常に良いものとなっております。館長さんが全部の学校を見に来ていただいて、図書館の内容を見ていただいたりとかですね、あとは自分の所属してます学校図書館部会に、部会の日に参加していただいて、一緒に教員と話し合いをしたりしていただいておりますので、関係性は非常に良くなってきております。ブックちゃんなんですけども、どの学校も使いたい時期が重なってしまうんです。なので、結局早い者順というか、セットがあっても多くて2つとか3つとかになってしまいますので、どうしても重なってしまうということがあって、借りれなかったりするものがありますし、これを選定したのが先ほどお話にもありましたが25年度から運用してますので、少し時間が経ってきてですね、学校図書館部会の方でも内容をもう一度見直してですね、教科書も変わりましたのでそれに合うような形でってということでもう一度選定し直すということを考えておりますので、今後改善されるのではないかと考えています。

委員 添付していただいた資料「2016年苫小牧市図書館要覧」を見ますと、その18ページ「スクールメール便ブックちゃん貸出状況」とか、すみません、重箱の隅をつつくようであれなんですけど、たとえば、平成27年度24分の14なんですよね。その前が24分の18とかどっちかっていうと減ってるのがちょっと気になるなという気はしてて、せっかくなんか色々やってるのに結果に表れてないのは残念だなと思ってました。

館長 今回もセット内容を追加したりとか、人気のセットを増やしたりということはさせていただいたんですけども、たとえば「函館セット」という修学旅行に関するセットがあったりとか、そうするとやはりみなさんこうどっというってしまう、実際に今回、こう動かしているいろいろと運用することによって、実際こういう風な使われ方がされるんだなということがわかったので、そういうところも先生方とお話をして、内容を絞って一つのテーマに対するセット数を増やした方がいいのかとかそういう話もしていけたらと考えています。

委員 わかりました。ありがとうございます。

議長 他に何かご質問、ご意見ありますでしょうか。

委員 今年度6月から3月まで豊川のコミュニティセンターが、工事の為にということで休館となるんですけど、あの地区の普段の図書館の利用者さんたち向けに何か対応策についてはなんですけど、何かございましたら教えてください。

館長 はい、移動図書館車のポイントを増やしまして、そちらのほうに。ご不便をおかけしてしまうのが、大変心苦しいんですけども、ポイントをそちらの付近ですでに設定しております。

委員 ありがとうございます。よろしく申し上げます。

議長 はい、まだ他に何かありますでしょうか。

委員 移動図書館なんですけど、確か貸出ステーションを3か所増やされましたよね。実際に増やした所って、何でしょうか反響というか、どんな感じですか。だいぶ増えてるとか、ちょっと思ったほど、たとえば具体的な数字を見るとイオンが資料を見ると、途中からだったのかもしれないけど119冊とか、もっといっぱい人がいるのになとか思いながら、思ったほどなかなか伸びてないとか、いや結構あたたっているからもうちょっと増やしてみようとか、何かそこらへんお考えがあったら。すみません、うちも移動図書館とかの図書館の充実とかに少しなんか今度協

力できないかなと考えているものですから、もし何かありましたら。

館長 はい、やはり途中からはじめた所なので、実際この数字はこう確かに他から見るとがたんど下がっているように見えるんですけども、まだちょっとこれが初年度なので、申し訳ございません、ちょっと分析がまだできておりません。確かにイオンモールとかは大きいので、実際にどうなのかというのを改めて考えていきたいと思います。

委員 発想としては、人のいるところに行きましょうとかそういうやわらかい発想ってすごく良いと思いますので、ぜひ他にもものばしていただけるといいなと思いました。

議長 はい、他ございますでしょうか。よろしいですか。それでは次第に載っている議事のほうは今の3つで終了いたしましたけれども、参加の皆さまの方から何かありましたらお願いいたします。

〈承認〉

議長 それでは次第に載っている議事のほうは今の3つで終了いたしましたけれども、参加の皆さまの方から何かありましたらお願いいたします。

委員 すみません。終わりだったら一つ。下で皆さんから意見を聞いてるじゃないですか、アンケート、アンケートじゃないな、皆さんの自由意見みたいな感じで、アンケート箱みたいながありますよね。意見箱、ああいうのって何か私たちが聞いておいた方が良さそうな意見だとか、それを受け入れてこういう風にしましたとかがあれば教えて、結構書いてくれてますよね。たまに興味があって見るんですけど、何かあれば、こんなことを書いていただいたので、こういう風に変えたとか、こんな意見があったんだけど難しい、悩んでますとか。何かもしありましたら。

館長 お子さまとお母さまとかお使いになってる方が多いので、トイレにベビーチェアがあった方がということで、ベビーチェアの方は2階と1階の方とつけさせていただきました。あとは、やはり館内の中でそれぞれ皆さまがご自由に使ってもらっちゃうので、そちらの方で何か物音がするとか、本当に日々の小さいことのほうが多いのかなと思っています。今のところは。

委員 特にそんな問題になるようなことはないですかね。ありがとうございました。

議長 その他何かございますでしょうか。

事務局 生涯学習課長の鍛冶と申します。私のほうからはですね、お手元のほうに2つホチキス止めで止めてあります質問書の回答というものを、こちらについてご説明いたします。こちらの質問についてはですね、平成27年度中に受け付けた質問でございまして、1点目は市民参加と協働の図書館をつくる会、“きょうどう”の“どう”の字がちょっと間違っていますが、つくる会から平成27年の12月28日に質問書を受けたもので、その回答。こちらの回答は1月21日に回答しております。それでは、もう1点につきましては、平成27年度の第2回の社会教育委員会議において社会教育委員会議長の森山議長より出された図書館に対する質問事項というような質問に対する回答についてお渡ししております。こちらにつきましては、市教委としての図書館のこちらに対する考え方について記載しております。時間の関係上、この場でですね、内容の説明はいたしません、後日ですね参考までにまでご一読いただければと思います。以上でございます。

議長 はい、ということで、議事のほうは以上で終わりました。

委員 すみません、今のご説明の社会教育委員会議で出た質問に対しては、この回答で社会教育委員会議は納得したというか、了解したということによろしいわけですよ。ここに書いてあるのが、みんなの共通した認識であるということによろしいわけですよ。

事務局 はい。3月の25日にこの質問を受けまして、4月の8日の日に社会教育委員全員に送付して、それからご意見がございませんので、みなさんこの考え方で認識していただいたということで考えています。

教育部長 当日出されましたので、その時に回答は求めないから、それぞれの委員さんへ回答書を送っていただきたいというご依頼がございましたので4月にお送りしているという状況でございます。

委員 なかなか、セルフモニタリングのあたり厳しい言い方をするとか思って。ただこういう認識でっていうことによろしいわけですね。

教育部長 はい。

議長 はい、よろしいでしょうか。それでは議事のほうを終わりましたので、これで終了させていただきます。つたない議長で申し訳ありませんでした。ご協力ありがとうございました。

事務局 森島会長、議事の進行をありがとうございました。委員の皆様には、本日はご

多忙の中、お時間をいただき、ありがとうございます。以上をもちまして、本日の定例会議を閉会させていただきます。皆様、本日はありがとうございました。

閉会 (午後2時30分)

<出席者>

○委員

森島新	会長
深澤治稔	副会長
一谷誠子	委員
岡田房子	委員
鈴木一恵	委員
三浦友紀子	委員

○事務局

教育委員会	松浦教育部長 瀬能教育部次長 鍛冶生涯学習課長 飯島主査 久保主任主事
勇払公民館	佐藤館長 今村主査
中央図書館	吉見館長 上田副館長 新谷チーフ

<欠席者>

○委員

伊藤博之	委員
久保田眞知子	委員
中村峰子	委員
三河佳紀	委員